

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	築後かなりの年数が経過した住宅改修型事業所建物のため、重度化したときには移動・排泄・入浴など現在の生活環境では介護の限界が予想される。又、看護師の配置を現在はいない。	今後関係者がチームとして取り組みが出来るよう、重度化した場合や終末期のあり方について利用者の方・家族等と話し合いを行い、事業所でできる事を説明し方針を共有する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所でできる事は何かを利用者、家族に説明できるよう具体的な内容について職員間で協議しまとめる。</li> <li>・地域の関係者(協力医・訪問看護ST)と日常から連携を密にしチームとしての取り組みに備える。</li> </ul>	4ヶ月
2	35	火災や地震等の災害時に自力で避難できない方がほとんどであり、リスクが大きい。	よりスムーズに安全な避難の方法に繋がる取り組みを考え実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方への迅速な通報の方法とその訓練。</li> <li>・避難路の点検を行い問題はないかチェックする。</li> <li>・チェックされた課題の解消についてできる事から改善の努力をする。</li> </ul>	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。